

報道関係者各位

2015年9月3日 発行

リクルートテクノロジーズが独自の会話 BOT を開発  
**来客は数倍に スーモカウンター版 Pepper、再び登場**  
 ～9月23日まで 八重洲地下街・南砂町 SUNAMO で接客対応～

株式会社リクルート住まいカンパニー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:野口孝広、以下:リクルート住まいカンパニー)と株式会社リクルートテクノロジーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中尾隆一郎、以下:リクルートテクノロジーズ)は2015年9月9日～23日の期間中、八重洲地下街および南砂町 SUNAMO のスーモカウンターの店頭に会話型ロボットを設置します。通常の数倍を超える来客数を記録するなど、好評だった2015年4月の店舗デビューの結果を受け、今後の全国展開を視野に入れた第二弾の取組みとなります。

リクルートテクノロジーズ内の研究開発機関アドバンステクノロジーラボ(以下、ATL)が技術開発・アプリケーション開発を担当した独自の会話 BOT を、ソフトバンクロボティクス株式会社と仏アルデバラン社が共同開発した人型のロボット「Pepper<sup>®</sup>」へ導入。店頭の接客担当として、サービス案内やゲーム、会話を行うことにより、ファミリー層のお客様に対し、家族全員が楽しめる店舗を目指します。

※「Pepper」はソフトバンクグループの商標および登録商標です。

**① 数倍の来客を記録、Pepper 再び店頭で サービス案内・接客を通じて家族全員が楽しめるサービスへ**

リクルート住まいカンパニーは、スーモカウンターに主にご来店いただくことのできる多いファミリーのお客様に対し、家族全員が楽しめるサービスの提供を目指しています。その一環としてこのたび、リクルートテクノロジーズ開発の会話 BOT を搭載した人型ロボット Pepper を、スーモカウンターの店頭で設置します。

2015年4月に初の取組みとして「スーモカウンター注文住宅 アリオ橋本店」へ設置した際は、設置前に比べ来店客数が数倍を記録するなど、全国117店舗あるスーモカウンターのうち、最多の来客数・相談予約数を記録しました。今回は今後の本格的な全国展開を視野に入れた、第二弾の実施となります。

店頭では Pepper に搭載されているタブレットや音声認識の機能を活用し、住宅に関連したサービス案内や、未就学児向けのゲームを提供する他、お客様と会話をすることが可能です。

■期間:9月9日(水)～9月23日(水)

■場所・時間:

- ・スーモカウンター新築マンション 八重洲地下街 10:00～20:00
- ・スーモカウンター新築マンション 南砂町 SUNAMO 10:00～19:00

■提供サービス:

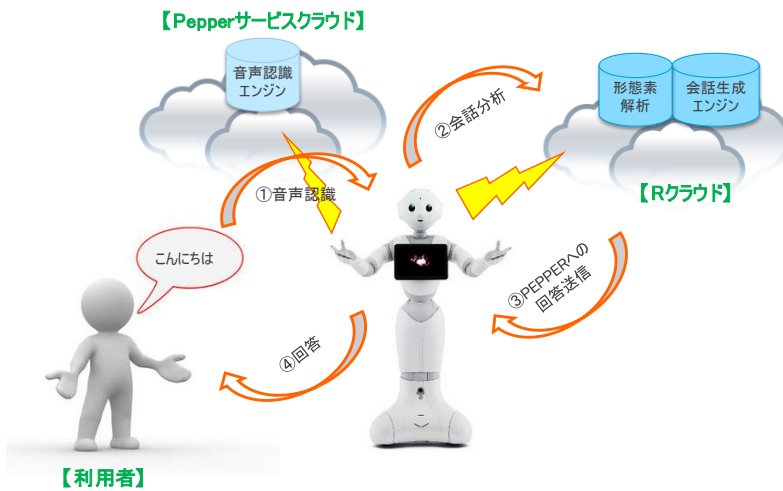
- ・スーモカウンターのサービス案内
- ・未就学児を対象としたオリジナルゲームの提供
- ・会話による接客



**【実際の会話例】**

- お客様 「最近、マンション探しを始めました。」  
 Pepper 「マンションをお探しですか。それなら、スーモカウンターにご相談ください。住まいの専門家が、あなたの疑問や質問に、丁寧にお答えしますよ。」  
 お客様 「相談は無料ですか？」  
 Pepper 「はい。住まいに関する相談を無料で行うサービスです。お気軽に店頭のスタッフにお声かけくださいね♪」

## ② 独自の会話 BOT を開発 自然言語処理技術を活用したコミュニケーションを実現



店頭で Pepper に話しかけると、左図のような仕組みで会話相手に返答します。

まず Pepper で音声認識が行われます。次に、ATL が独自に開発したエンジンにより会話が分析され、会話データベースから最適な回答が選択されます。その回答を最終的に Pepper が音声として発するという構成になっています。

独自の会話エンジンは、ATL が自然言語処理技術を活用して開発したもので、Pepper のコミュニケーションに限らず、様々な応用が期待されています。

ATLはこれまで、1200 万を超えるユーザーを記録したLINE 公式アカウント「パン田一郎」※など、コンピュータ上で人間の言葉を認識・返答することにより、自然な会話を楽しめるアプリケーションの技術開発に取り組んできました。ATL の自然言語処理技術が研究フェーズから実践フェーズへ移行しつつある中、昨今のロボット技術の急速な発展を踏まえ、Pepper への搭載が可能であると判断しました。

※パン田一郎とは、株式会社リクルートジョブズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:柳川昌紀)が運営する「FROM・エー ナビ」の CM キャラクターです。自動返信とは思えないユニークなチャット内容が話題となり、LINE アカウントは 1200 万を超えるユーザー数を記録しました。

### ◇ 株式会社リクルート住まいカンパニーについて

株式会社リクルート住まいカンパニーは、リクルートグループにおける住宅領域に関わる商品、サービスの提供を行う事業会社です。「スーモカウンター」は、新築マンションの購入や注文住宅の建築を検討される方に向けて、ご要望に沿った物件や建築会社を中立な立場で紹介する対面型の無料個別相談サービスで、2005 年 9 月から現在まで、全国 117 店舗に開設しています。

- 社名 : 株式会社リクルート住まいカンパニー
- 設立 : 2012 年 10 月 1 日
- 資本金 : 1 億 5 千万円
- 従業員数 : 1,448 名(2015 年 4 月 1 日現在)
- 事業内容 : 住宅領域に関わる商品、サービスの提供
- Web サイト : <http://www.recruit-sumai.co.jp/>

### ◇ 株式会社リクルートテクノロジーズについて

株式会社リクルートテクノロジーズは、リクルートグループのビジネスにおける IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供を行う機能会社です。IT・ネットマーケティング領域の専門カ・イノベーション力で、リクルートグループのビジネスを進化させることがミッションであり、「次世代技術の R&D・新ソリューションの開拓」「ビジネスの実装」といったテーマに取り組んでいます。

- 社名 : 株式会社リクルートテクノロジーズ
- 設立 : 2012 年 10 月 1 日
- 資本金 : 1 億円
- 従業員数 : 383 名(2015 年 4 月 1 日現在)
- 事業内容 : IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供
- Web サイト : <http://recruit-tech.co.jp/>

### ◇ 研究開発組織 アドバンスドテクノロジーラボ(ATL)について

リクルートテクノロジーズ内の研究開発組織であり、多くのサービスを持つリクルートグループの中で、新しい技術の開拓や次のトレンドをいち早く察知し、未来のサービスにいかせるソリューションを生み出す部署です。日常業務では使わないような新しい技術を噛み砕き、使いこなし、その技術をビジネスの武器となるような形で追求していきける環境を設けています。

### ◆女子大生がデザイン、オシャレな新型ウェアラブルを開発

ウェアラブル端末に関する取組みの一環として2015年3月、女性をターゲットとした新型ウェアラブル端末を開発しました。

これまで機能面にフォーカスしたウェアラブル製品は数多く発表されてきたものの、ユーザー目線で「女性がアクセサリ感覚で身につけられる」ウェアラブル端末は少数でした。そこで、リクルートテクノロジーズが独自に開発したウェアラブル端末を、「Rikejo 製作所 by 講談社」所属の現役女子大生がデザイン。ファッションに敏感な現役女子大生の声をじかに取り入れることにより、女性が「アクセサリとして身につけたい」と思うような、今までにないデザイン性を追求しました。



### ◆HMDを活用したリゾートウエディング仮想体験

ヘッドマウントディスプレイ(HMD)のコンテンツ開発技術を活用し、「ゼクシィフェスタ 海外&国内リゾートウエディング」※において、バーチャルリアリティ体験コーナーを設置しました。

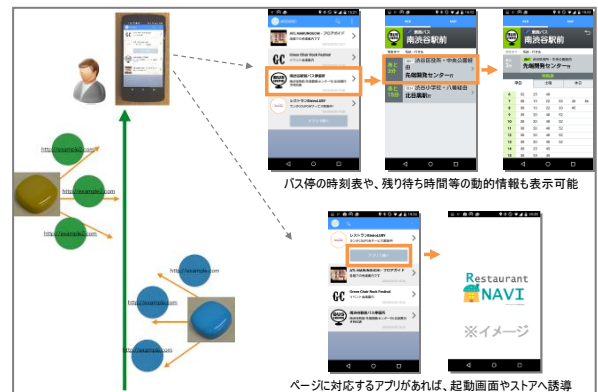
リゾート地での挙式を検討するカップルが下見を行いつらい現状を踏まえ、HMDを装着することにより、まるで実際に国内外のリゾートエリアを訪れているかのような疑似体験を可能に。これまでになく体験価値の提供を実現しました。

※株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都中央区 代表取締役社長:山口文洋)が主催する、結婚・新生活に関連したイベントです。

### ◆URLを発信するビーコンデバイスと専用アプリを開発

IoT技術を有効活用するための一手として2015年3月、Bluetooth LEでURLを発信するビーコンデバイス※、および専用のスマートフォンアプリを開発し、実証実験を実施しました。バス停やレストランにビーコンデバイスを設置することにより、近づいた人のスマートフォンが、バスの時刻表や接近情報、レストランのメニューといった「今ここで必要な情報」を自動で取得・表示可能になります。

※Googleが2014年10月3日に発表したPhysicalWebプロジェクトにおいて定義されているUriBeaconの仕様に準拠しています。



### 本件に関する報道関係様からのお問合せ先

株式会社リクルートテクノロジーズ PR事務局 大畑(オオハタ)・池田(イケダ)・大澤(オオサワ)

TEL: 03-5545-3888 FAX: 03-5545-3887 MAIL: rtc-ml@aur.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂森ビル 5F